

施工パッケージ型積算方式Q&A

2013年12月版

国土交通省航空局空港部空港安全・保安対策課
国土交通省国土技術政策総合研究所空港研究部空港施工システム室

<対象工事や積算方法等について>

問1 空港工事における施工パッケージ型積算方式による積算の開始はいつからですか？

答1 平成 26年 4月 1日以降に入札公告を行う空港工事を対象に、施工パッケージ型積算方式による積算を開始します。

問2 空港工事における施工パッケージ型積算方式の対象工種は何ですか？

答2 空港工事における施工パッケージ型積算方式の対象工種は以下のとおりです。

○空港請負工事積算基準

第2編共通工

第1章土工・・・・・・機械土工、土の敷均し、締固め工、小規模土工、人力土工、安定処理

第2章共通工・・・・・・法面工、基礎・裏込砕石工、コンクリートブロック積(張)工、現場打擁壁工、排水構造物工、函渠工

第3章コンクリート工・・・・・・コンクリート工、型枠工

第3編空港

第1章用地造成・・・・・・舗装版取壊し工、舗装版切断工

第2章基本施設舗装・路床整形工、路盤工、アスファルト舗装工

第3章舗装・・・・・・アスファルト舗装工、透水性アスファルト舗装工、縁石工

以上の工種となっています。なお、第3編空港第2章基本施設舗装除く工種は土木工事と基本的に同じです。

問4 施工パッケージ型積算に必要な情報は、どのように公表されるのですか？

答4 次のような資料を公表しています。

1) 施工パッケージ型積算方式 試行実施要領

当試行の目的、対象工事の範囲、留意点等を定めたもの

2) 施工パッケージ型積算基準

各施工パッケージの適用範囲、条件区分、費用内訳等を定めたもの

1～2) については、国土交通省航空局ホームページに掲載

(http://www.mlit.go.jp/koku/15_bf_000277.html)

3) 平成 26年度施工パッケージ型積算方式標準単価表

各施工パッケージの標準単価及び補正に必要な機労材構成比等、また、標準単価から積算単価への補正方法を記載

3) については、国土技術総合研究所総合技術研究センター及び空港施工システム室ホームページに掲載

第3編空港第2章基本施設舗設に関するものは以下に掲載
(<http://www.yvk.nilim.go.jp/kakubu/kukou/sekou/page-siryou1RN.html>)
第3編空港第2章基本施設舗設以外のものは以下に掲載
(http://www.nilim.go.jp/lab/pbg/theme/theme2/theme_sekop.htm)

<施工パッケージ単価>

問7 平成 26年度の標準単価や機労材構成比等は、どのように設定したのですか？

答7 平成 26年度の標準単価や機労材構成比等は、空港請負工事積算基準を基に設定しました。第2章基本施設舗装を除く工種については、土木工事における機労材構成比利率の設定基準地区、基準年月となります。

問8 標準単価や機労材構成比等の見直しはどのように行うのですか？

答8 標準単価の設定は、各施工パッケージ単価の条件区分ごとに収集した合意単価及び応札者単価を基に設定します。ただし、低入札価格調査制度調査対象工事や統計学的に見て著しく応札額が高い場合、数量総括表の細別区分と一致していない工事費内訳書の単価等については、単価解析に用いるデータとして採用せず棄却することとしています。また、複数年の施工パッケージ単価の傾向や施工状況調査による実際の施工状況等の変動も踏まえながら設定することとしています。

問9 標準単価の見直しの頻度は年1回ですか？

答9 標準単価の見直しは、年度当初に1回を予定しています。

問10 標準単価を基に予定価格を算出する施工パッケージ型積算方式では、物価の変動をどのように反映させるのですか？

答10 積み上げ積算方式では、1ヵ月に1度更新される最新の物価を用いることで物価変動を予定価格に反映させています。一方、施工パッケージ型積算方式では、合意単価や応札者単価等の解析作業を考慮すると標準単価を毎月更新することは困難です。このため、代表材料規格の物価変動を考慮するための標準単価から積算単価への補正式により、1ヶ月毎の最新の物価変動を予定価格に反映します。

問11 応札者単価はどのように収集されるのですか？（応札者の負担は増えるのですか？）

答11 現在、一般競争入札で実施している工事については、入札時に工事費内訳書の提出を求めています。国土交通省発注の工事は、ほとんど一般競争入札で実施していますので、実質的にほとんどの工事で工事費内訳書の提出がなされています。施工パッケージ型積算方式における応札者単価の収集は、この工事費内訳書により実施することを予定しており、応札者の負担が増えないよう検討しています。

<設計変更>

問14 積み上げ積算方式と施工パッケージ型積算方式では、変更の対応が違うのでしょうか？

答14 同一の条件区分の範囲内であるならば単価の変更を行わないという考え方は、積上積算方式も施工パッケージ型積算方式も変わりません。施工パッケージ型積算方式では、条件区分が変わるような変更（運搬距離の変更、土質の変更、昼夜間施工の変更等）があった場合には、変更後の施工条件に合致する条件区分の施工パッケージ単価により変更します。

<今後の予定>

問16 空港工事における施工パッケージ型積算への今後の状況は？

答16 平成 26年度の実施状況や空港における施工実態を踏まえた上で、施工パッケージ型積算への移行が可能となる工種については検討を進めていくこととしております。